

☆ きのご観察会を行いました（10月12日） ☆

10月に入って、朝夕はだいぶ冷え込み、朝霧の季節となりました。

サポーターズクラブでは10月12日に、きのご観察会を行いました。講師にきのごアドバイザーの衛藤慎也先生を迎えて、42名の参加者が集いました。せら夢公園の林の中をきのごを探して歩き、夢高原市場で作ったきのご汁ときのご飯に舌鼓。お昼からは、採ってきたきのごを広げて、きのご解説を聞いて、山林ときのごに親しむ一日となりました。

今回は、残念ながらマツタケは見つけることができませんでしたが、クロッコウやアマタケなどおいしく食べられるきのごが出てきましたね。アマタケはみなさん持って帰られたようですが、お味はどうだったのでしょうか？

山歩きでは、きのごだけでなく、ツルリンドウやシラヤマギクなどの季節の花々も楽しみました。今後も、みなさんで整備した山林を、より多くの方に楽しんでもらえるように、機会をつくっていきたいと思います。

また、来年のきのご観察会もお楽しみに！



親子でナバとり。山を歩くのも楽しかった。



講師できのごアドバイザーの衛藤慎也先生に採ってきたきのごを鑑定してもらいました



今日の成果をならべて品評会です



この日一番の大物はクロッコウ(クロカワ)でした

※ 世羅に来て初めて知ったのですが、きのごのことを“ナバ”と言うそうです。私は、そのことがわからず、ずっと“菜っ葉”のことだと思っていました(笑)高知の実家に電話すると、祖父もナバと言っていたとのこと。西日本で広く使われる語のようです。(事務局猪谷)